

国の機関等による国際会議等の北海道開催実績（令和6年度）

資料2-1

	会議名	主催者	開催時期	開催場所	会議の概要	会場での参加人数
1	第9回全球エネルギー水循環プロジェクト国際会議	第9回全球エネルギー水循環プロジェクト国際会議組織委員会及び全球エネルギー水循環プロジェクト国際事務局、日本学術会議	令和6年7月8日～12日	札幌市	「地球表面と大気におけるエネルギー及び水循環」をメインテーマに、「地球温暖化」、「気候変動の実態把握と予測」、「水・エネルギー問題」、「気候変動対策」、「人工衛星による地球観測」、「アジアモンスーン」、「気候モデリング」、「極端気象」などを主要題目とした研究発表と討論が行われた。	1,283名
2	太平洋クロマグロの管理に関する全米熱帯まぐろ類委員会（IATTC）・中西部太平洋まぐろ類委員会（WCPFC）北小委員会の合同作業部会及びWCPFC第20回北小委員会	IATTC及びWCPFC（北小委員会はWCPFCのみ）	令和6年7月10日～16日	釧路市	中西部太平洋の高度回遊性魚種に関する会議。	約150名
3	第40回アジア競馬会議	日本中央競馬会	令和6年8月27日～9月1日	札幌市	アジア・オセアニア・中東など28の競馬実施国（地域）が加盟する「アジア競馬連盟」（ARF）において、16～30ヶ月毎に開催される世界規模の競馬会議。	800名程度
4	Global Offshore Wind Summit-Japan2024	一般社団法人日本風力発電協会	令和6年9月3日、4日	札幌市	GWEC（80カ国以上の1,500以上を超える風力エネルギー部門の企業、機関で構成）が中心となり開催される国際的な風力発電（特に洋上風力発電）をテーマとするイベント。	約1,300名
5	Workshop on Work Engagement and Well-being in the Public Service	人事院	令和6年10月9日～12日	札幌市	ACCSM（ASEAN公務協会議）+3（日中韓）の協力事業の一つとして、公務員制度に関連する各国共通の課題に対する解決策を見出し、また実践的な協力関係を促進するため、各国代表者等が議論を行うワークショップ。	38名
6	第12回日インドネシア交通次官級会合	国土交通省	令和7年2月3日～6日	札幌市	交通関連の情報交換を行うための次官級会合。	26名

※ 国が関与する国際会議等（各省庁（外局等を含む）主催の会議のほか、他の省庁・民間団体等との共催や各省庁が所管する特殊法人等・独立行政法人が主催する会議も含む。）で、参加国数は日本を含む2カ国以上、会場参加者数は外国人を含めて10名以上が見込まれる国際会議等について記載。

出典：国土交通省北海道局調べ